

まちの話題 あれこれ

身の回りに起きた出来事など、
楽しい情報をお寄せください。
役場企画財政課情報係
(☎ 611-2724)

互いを認め合い明るい社会を 人権に関する意見発表会



登壇して人権についての意見を発表した9人の中学生

中学生による人権尊重に関する意見発表会（盛岡人権擁護委員協議会・矢巾町主催）が10月31日、矢巾北中学校で開催されました。発表会には、同校の全校生徒と関係者ら約600人が来場。盛岡広域の9中学校から9人が登壇し、いじめのない学校づくりや、ボランティア活動や高齢者との交流で学んだことなどを発表し、命の尊さと人権の大切さを訴えました。参加した中学生は「互いの個性を認め合うことの大切さを改めて感じた」と理解を深めていました。



矢巾町人権擁護委員による人権教室も開催
命の尊さを訴えました

災害に強い安全安心な町づくり 地域住民が一体となり防災訓練



自主防災組織による消火器での初期消火訓練

11月13日、室岡の矢巾町農村環境改善センター周辺を会場に矢巾町防災訓練が実施されました。訓練には、町消防団や各自治会の自主防災組織など約440人が参加。新生園による入所者と職員との避難訓練が行われたほか、避難所開設や救急救護、初期消火などの訓練が行われました。また、盛岡地区広域消防本部の一日消防署長に任命された佐々木渉君（矢巾東小5年）の指揮のもと、町消防団の火災防衛訓練が行われました。参加者は、災害の発生に備えて避難や救護の手順を確認し、防災意識を高めていました。

盛岡地区広域消防組合の防火ポスターコンクールで消防長賞を受賞し、一日署長に任命された佐々木渉君





認知症サポーターの活動団体が結成

関係機関と認知症支援の活動を行う、認知症サポーターの団体「おれんじボランティア」(昆江利子代表)の結成式が11月12日、やはば一くで開催。会員20人が参加し、地域で積極的な支援を行うことを確認しました。



定住人口増加を期待 利子補給制度

町が実施している住宅ローンなどの利子補給制度第1号承認者への通知書交付式が、11月7日に役場で行われ、町内に住宅を新築した佐々木心平さん、めぐみさん夫妻へ、高橋昌造町長から通知書と記念品が渡されました。



一足早くクリスマス気分

11月18日、北高田保育園とこずかた保育園の年長児が、田園ホールでクリスマスツリーの飾り付けを行い、手づくりのリースやステンドグラスを丁寧に取り付けました。※ツリーは、12月25日まで同ホールロビーに展示されています。



「これからも地域の皆さんとのふれあいを大切に過ごしたい」と話す驚盛資朗さん、清子さん夫妻

夫婦二人三脚で歩んで半世紀 金婚式で人生の節目を祝う

矢巾町金婚式(矢巾町社会福祉協議会主催)が11月16日、盛岡八幡宮崇敬殿で開催され、結婚50周年を迎えた8組の夫婦が出席しました。

式では、谷村雄二社会福祉協議会会長が「仲良く健康に気を付けて、これからの人生を過ごしてほしい」とあいさつ。祝賀会では驚盛資朗さん(西徳田2区)が、妻清子さんと共働きだった教員生活を振り返り「家内への感謝の気持ちを忘れず、助け合いながら、豊かに健康で過ごしたい」とスピーチしました。



ステージから風船を飛ばして飛距離を競いました

非行の芽を遠くまで吹き飛ばせ 不動小で風船飛ばしつこ大会

第21回矢巾交番所長杯風船飛ばし大会(矢巾地域安全センター連絡協議会主催)が11月18日、不動小学校で開催されました。

大会には同校3年生児童40人が参加。児童たちは大きく膨らませた風船をステージから勢いよく飛ばして飛行距離を競い合い、風船と一緒に非行の芽も遠くに吹き飛ばすように願いを込めていました。また、防犯標語コンクールの表彰式も行われ、久慈涼介君の「ふしんしゃについていけない不動っ子だ」が金賞を受賞しました。